

各 位

上場会社名 株式会社 タカキタ
代表者 代表取締役社長 松本 充生
(コード番号 6325)
問合せ先責任者 取締役専務執行役員管理本部長 沖 篤義
(TEL 0595-63-3111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,300	430	445	290	25.15
今回修正予想(B)	3,782	376	393	263	22.82
増減額(B-A)	△517	△53	△51	△26	
増減率(%)	△12.0	△12.3	△11.7	△9.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	4,062	467	489	365	31.68

修正の理由

2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、主力の農業機械事業において集草作業機や堆肥散布作業機等、新製品の投入効果に加え、消費増税に係る除雪作業機等の駆け込み需要で一部の製品の売上が増加したものの、畜産クラスター事業による導入が当初想定よりも遅れていることや天候不順の影響を受け、国内売上高は減収の見込みであります。また、欧州向けの輸出が増加した一方で、中国・韓国向け輸出の減少により、海外売上高も減収となり、農業機械事業全体の売上高は前回予想を下回る見込みです。また、利益面におきましても、売上高の減少に加え、資材高騰に伴う製造原価の増加等の影響もあり、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回予想を下回る見込みです。

通期業績予想につきましては、現段階において概ね前回予想通りの業績で推移する見通しです。

なお、2020年3月期の中間配当及び期末配当金の予想につきまして、現時点では修正の予定はございません。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上